

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年08月08日

計画の名称	18 災害時にも地域の輸送等を支える道路整備の推進（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	京都市													
計画の目標	京都市国土強靱化地域計画に基づく、災害時にも地域の輸送等を支える道路整備の推進													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		180	A	180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	緊急輸送道路である国道162号（中川工区）の道路整備率の向上 災害時にも地域の輸送等を支えるため、緊急輸送道路（国道162号（中川工区））における道路斜面对策の実施率を向上させる 道路斜面对策の実施率（％）＝対策が完了した道路延長／対策が必要な道路延長×100	70%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
京都市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A1-1																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	京都市	直接	京都市	国道	改築	緊急輸送道路整備事業（ 国道162号）	道路整備L=1.0km	京都市	■	■				180		策定済
											小計						180		
											合計						180		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
京都市で評価を実施	令和4年度末
	公表の方法
	京都市ホームページにより公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路斜面对策等により、国道162号（中川工区）における防災機能を向上させた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	国道162号（中川工区）の整備率向上		
	最 終 目標値	100%	計画的に事業を実施し、目標を達成した。
	最 終 実績値	100%	